

2008年9月18日
エムコマース株式会社

エムコマース、情報漏洩対策ソフト新製品 『USB ポートセキュリティ 3.0』の販売開始

－ 新機能により管理運用負荷を低減し TCO 削減を実現－

指紋認証技術で市場をリードするエムコマース株式会社(本社: 横浜市港北区、代表取締役社長: 吉野則幸、以下エムコマース)は、PC の USB ポートのセキュリティ管理を強化した新商品『USB ポートセキュリティ 3.0』を本日より販売開始します。

昨今のノートPCの盗難・紛失による重要データの流出やUSBフラッシュメモリ、CD-R等の記憶媒体を使った外部への持出し、外部からの不要なソフトウェアのインストールやウイルス混入による脅威などから、PCに保存された重要データをセキュアに管理し、情報漏洩等の危険性から強固に保護する必要性が、企業内で非常に高まっています。エムコマースは、企業内の電子データを取り巻く様々な脅威から重要データを保護し、情報漏洩を未然に防止する情報漏洩対策ソフトウェア『USB ポートセキュリティ』を開発・商品化し、すでに多数の企業ユーザに利用頂いています。

本日発表の『USB ポートセキュリティ 3.0』は、『USB ポートセキュリティ 2.0』および『USB ポートセキュリティ』の優れたセキュリティ機能を継承し、社内で使用が許可されていない USB 機器が PC に接続された際に瞬時にマシンロック等の保護動作を実行。強制的に作業を中断させることで保存されている重要データの流出等を未然に防ぐとともにサーバ PC 上での不正利用履歴のログ収集・閲覧機能を取り入れた集中管理を実現し、複雑な作業を行うことなく重要データの保護とセキュリティ管理の両面を可能にした情報漏洩対策ソフトウェアです。

新機能では、USB デバイスクラス毎のフィルタ設定、セキュリティポリシー設定情報のエクスポート・インポート、またそのセキュリティポリシー設定ファイルの配信が可能となり、更に効率良く管理・運用できるようになりました。また、『USB ポートセキュリティ 3.0』は、Windows Vista にも対応しています。

<USB ポートセキュリティ 3.0 の主な機能・特長>

1. 不正なUSB機器の使用をシャットアウト

社内使用が許可されていないUSB 機器が PC に接続された際に、瞬時にマシンロック等の保護動作を実行！強制的に作業を中断させることで管理者が認めていない USB フラッシュメモリや CD-R 等を使った重要データの流出を未然に防ぐことが可能です。USB 機器の使用制限を行ない PC 内のデータを強固に保護するとともに、セキュリティ環境を向上させます。

2. 使用を許可する USB 機器を設定、柔軟な運用に対応

設定ツールを使って、PC 上で使用を許可する USB 機器の登録や機器個々にセキュリティ設定を行うことが簡単に出来ます。例えば、USB フラッシュメモリや CD-R の使用は許可しないが、社内で使っている特定のプリンターのみ PC への接続・取り外しを許可すると言った指定を、設定ツールを使って USB デバイスツリーの画面上に表示される対象プリンターを指定するだけで簡単に行えます。また機器個体で持っているベンダーID、プロダクト ID およびシリアル番号の識別が可能であり、1つの USB ポートに対して複数の USB 機器を登録できるため、柔軟な運用形態に対応します。3.0 の新機能として、使用許可するデバイスをクラス単位（ヒューマンインターフェースデバイスクラス、大容量ストレージクラス、プリンタクラスなど）でのデバイスフィルタ設定が可能となりました。

3. 緊急時の保護動作を5つの中から選択可能

許可されていない USB 機器の不正使用が発生した際には、瞬時に PC 上で保護動作を実行し、重要データの流出を未然に防ぎます。緊急時の保護動作の内容は Windows ログオフ、シャットダウン、再起動、電源オフ、マシンロックの5つの中から選択が可能です。また保護動作の内容は、USB 機器の不正接続時の保護動作と不正取り外し時の保護動作に分けて個々に指定することができます。

4. 不正使用履歴を記録、サーバ PC 上で集中管理を実現

USB 機器の不正使用によって PC 上で保護動作が実行された際には、ワーニングポップアップメッセージが表示されると共に、発生日時、対象コンピュータ名、保護動作種別、対象機器のデバイス名、識別番号等の情報をログファイルに記録し、保護動作の発生履歴として管理することが可能です。また、ログファイルの保存

先にはクライアントPC又はネットワーク内のサーバPCを指定できるため、サーバPC上でログの集中管理・閲覧が可能となり、複数PCの一元管理が容易に実現できます。重要データが保存されているPCに対するUSB機器の不正使用の実態が把握でき、問題発生時の解析に役立ちます。

5. 情報の流出や管理者が認知しないソフトウェアの持込みを防止

『USBポートセキュリティ3.0』の利用によってUSB機器の使用が制限されるため、ノートPCの盗難・紛失による情報の容易な取り出しや、USBフラッシュメモリ・CD-R等の外部記憶媒体を使った、機密データの外部への持出しや管理者が認知しない不要なソフトウェアのインストール・ウイルス混入等の危険性からデータを守ります。

6. 指紋認証付きUSBメモリ iDEA-ProXとの連携でセキュリティ環境を向上

別売のiDEA-ProXと組合せることで、PCのセキュリティ環境を一層向上させることが出来ます。利用を許可するUSB機器としてiDEA-ProXを『USBポートセキュリティ3.0』に登録・設定し、USB認証鍵としての役目を持たせることによって、離席時などにiDEA-ProX取り外すことで瞬時にマシンロック等の保護動作を実行。重要データが保存されたPCを他人の利用から保護します。

7. セキュリティポリシー設定情報の配信により運用管理負担を低減

『USBポートセキュリティ3.0』の新機能により、管理端末で一度設定したセキュリティポリシー情報を複数の端末へ配信、複製する事ができるようになりました。

社内セキュリティポリシーで設定した利用許可デバイスリストをActive Directoryグループポリシー等で各クライアントPCへ配信し設定する事が可能です。例えば、企業内で利用許可されているUSBデバイスを全ての端末で使用許可したいなどの設定も配信できます。また、ネット配信ツールを用いたmsi形式のインストーラにも対応。この新機能により、運用管理負担を大幅に低減しTCO削減を実現しました。

<動作環境>

- ・OS: Windows 2000 Professional、Windows XP Professional、Windows Vista
Windows Server 2003 シリーズ(サーバ PC 上でログ管理用途の場合)

<販売時期および価格>

- ・販売開始日: 2008年9月18日(木)
- ・標準価格: 3,900円(税別)/1ライセンスあたり
 - *初年度1年間のテクニカルサポートが含まれています。
 - *現行品の USB ポートセキュリティユーザを対象に『USB ポートセキュリティ 3.0』へのバージョンアップキャンペーンを予定。
 - *エムコマースのホームページにてダウンロード提供を予定。購入前に体験頂くことも可能です。 <http://www.m-commercekk.jp/usbps/>
 - *主に Sier やパートナー企業を通じて販売します。
 - *その他 詳細内容は別途お問合せください。

<エムコマース株式会社について>

エムコマースは、高速・高精度の指紋認証アルゴリズムをコア技術として、バイオメトリクス認証の分野でBioSlimDiskシリーズを中心とした指紋認証ハードウェア、セキュリティソフトウェア及びセキュリティソリューションをパートナー企業と共に企画、開発、販売を行っています。指紋認証機器は、企業ユーザを中心に5万台を超える出荷実績を築いております。会社情報および製品の詳細については、エムコマースのホームページ <http://www.m-commercekk.jp>をご覧ください。

<本件に関するお問合せ先>

○ 製品の購入・販売に関するお問合せ

- ・ エムコマース株式会社 営業部

TEL:045-477-5010

e-mail: sales@m-commercekk.jp

○ 製品の技術的な質問や取り扱いに関するお問合せ

- ・ エムコマース株式会社 システム営業部

TEL:045-477-5010

e-mail: tech_support@m-commercekk.jp

○ 報道関係からのお問合せ

- ・ エムコマース株式会社 マーケティング部

TEL:045-477-5010

e-mail: marketing@m-commercekk.jp